タイトル:

学籍番号:

氏名:

Table of Contents

[序文 2](#_Toc22857474)

[はじめに 2](#_Toc22857475)

[先行研究について（←見出しは適宜変更してください） 2](#_Toc22857476)

[先行研究での知見１（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857477)

[先行研究での知見2（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857478)

[先行研究での知見3（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857479)

[先行研究での知見4（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857480)

[先行研究での知見5（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857481)

[先行研究での知見６（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857482)

[先行研究での知見７（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857483)

[先行研究の問題点（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857484)

[目的 3](#_Toc22857485)

[方法 3](#_Toc22857486)

[実験or調査参加者（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857487)

[実験課題や質問紙（←見出しは適宜変更してください） 3](#_Toc22857488)

[実験手続き（調査手続き）（←見出しは適宜変更してください） 4](#_Toc22857489)

[統計解析 4](#_Toc22857490)

[結果 4](#_Toc22857491)

[記述統計（←見出しは適宜変更してください） 4](#_Toc22857492)

[メインの解析の前提となる解析（←見出しは適宜変更してください） 4](#_Toc22857493)

[メインの解析の記載（←見出しは適宜変更してください） 4](#_Toc22857494)

[メインの解析結果を補強する解析の記載（←見出しは適宜変更してください） 4](#_Toc22857495)

[考察 5](#_Toc22857496)

[主要な発見の概要（←見出しは適宜変更してください） 5](#_Toc22857497)

[考えられるメカニズムの考察と説明（←見出しは適宜変更してください） 5](#_Toc22857498)

[関連のある先行研究の結果との比較（←見出しは適宜変更してください） 5](#_Toc22857499)

[研究結果が与える示唆（←見出しは適宜変更してください） 5](#_Toc22857500)

[研究の限界と今後の課題（←見出しは適宜変更してください） 5](#_Toc22857501)

[結論（←見出しは適宜変更してください） 5](#_Toc22857502)

[要約 5](#_Toc22857503)

[背景と目的 6](#_Toc22857504)

[方法 6](#_Toc22857505)

[結果 6](#_Toc22857506)

[考察・結論 6](#_Toc22857507)

[引用文献 6](#_Toc22857508)

[謝辞 6](#_Toc22857509)

[付録 6](#_Toc22857510)

# 

# 序文

＜卒論全体を通して，パラグラフライティングを心がけてください。 つまり，１段落で述べる主張は１つだけにして ，段落を組み合わせることで論が展開するように書いてください。＞

## はじめに

＜研究分野や内容の重要性や有用性について述べてください。 どのくらい研究が行われているのか？この分野の研究がどのように役に立つのか？ どれほど重要か？どのくらい問題になっているのか？を書いてください。＞

＜一般に受け入れられた/確立された事実，重要性や最近の研究動向， 臨床疾患だと疫学的なデータや疾患による障害度など一般的な背景知識など， 多くの読者が知っている知識から始めて，段々と論点を絞ってください。＞

## 先行研究について（←見出しは適宜変更してください）

＜先行研究について概観して，どこまで分かっているのか述べてください。 必要に応じて，扱う構成概念の整理をしてください。 最初に，一般的な問題から当該研究への移行を促す一文をいれるとスムーズです （研究分野での問題解決には今回扱う内容が重要であることを示して移行する）＞ 　 ＜先行研究レビューする順序は，以下の３つの順序があるので，適宜選択してください＞ - ①時系列：過去から並べていく - ②さまざまなアプローチ/理論/モデル：アプローチ，理論，方法などでまとめる - ③一般的な事象から個別の事象へと進める

### 先行研究での知見１（←見出しは適宜変更してください）

先行研究での知見について，見出しを以下に７つ用意していますが， ７つ以上でも以下でもかまいません。内容に合わせて，数は変えてください。

### 先行研究での知見2（←見出しは適宜変更してください）

### 先行研究での知見3（←見出しは適宜変更してください）

### 先行研究での知見4（←見出しは適宜変更してください）

### 先行研究での知見5（←見出しは適宜変更してください）

### 先行研究での知見６（←見出しは適宜変更してください）

### 先行研究での知見７（←見出しは適宜変更してください）

## 先行研究の問題点（←見出しは適宜変更してください）

＜研究における未解決の問題について記載してください。ここが大切です。 これまで概観してきた先攻研究では未解決な点について書いて，取り組もうとする問題を明確にしてください。 何が分かってないのかだけでなく，それが分かるとどう役に立つのかについても述べてください＞

# 目的

本研究の目的について，仮説も含めて明確に述べてください。

# 方法

## 実験or調査参加者（←見出しは適宜変更してください）

神奈川県内の私立大学生？名(男性？名，女性？名)が実験or調査に参加した。参加者の平均年齢 (標準偏差) は，？？歳(？？)であった。

＜もし，研究脱落者や調査において欠測値がある場合は，何名がデータから脱落し， 結果として何名を分析対象にしたか述べてください＞

## 実験課題や質問紙（←見出しは適宜変更してください）

＜実験課題や質問紙について詳細に記述してください。 特に，実験課題は図も含めてかなり詳細に説明をしてください。 質問紙も作成過程や項目数，得点範囲，信頼性と妥当性の検討結果などを含めて記載してください＞

## 実験手続き（調査手続き）（←見出しは適宜変更してください）

＜実験について詳細に述べてください。 実験プロトコルを事前に作成している場合は，それを付録に添付してください。 調査についても，どのように調査を行ったのか詳細に記述してください。＞

## 統計解析

＜実施する予定の統計解析を記述してください。 使用したソフトのバージョンも記載してください。＞

# 結果

## 記述統計（←見出しは適宜変更してください）

＜得られたデータの平均値，標準偏差，得点範囲などの基本的な記述統計量を記載してください。 また，ヒストグラムなどを使って，データの分布も示しましょう＞

## メインの解析の前提となる解析（←見出しは適宜変更してください）

＜研究の目的においてメインの解析の前提となる解析結果について記述してください。 例えば，群間比較において，ベースラインで差がないかどうか調べるなどがこれにあたります。＞

## メインの解析の記載（←見出しは適宜変更してください）

＜研究の目的においてメインとなる解析結果について記述してください＞

## メインの解析結果を補強する解析の記載（←見出しは適宜変更してください）

＜メインの解析結果を補強するような解析，もしくは理解を深める上で必要な解析結果について記述してください。 なお，その解析が事前に計画したものでない場合は，かならず，データ取得後に追加した探索的な解析であると わかるように記載してください。＞

# 考察

## 主要な発見の概要（←見出しは適宜変更してください）

＜今回の研究で得られた主な結果をまとめてください。 結果で記載した順ではなくて，本研究での目的に従った優先順に従って記載してください。 研究の目的や仮説を簡単に振り返った上で，その目的に対して，今回得られた結果を記述すると スムーズかと思います＞

## 考えられるメカニズムの考察と説明（←見出しは適宜変更してください）

＜得られた結果についてのメカニズムについて考察してください。 なぜ，そのような結果になったのか？得られた結果からどのような事が考えられるのか？を 考えて考察ください＞

## 関連のある先行研究の結果との比較（←見出しは適宜変更してください）

＜序文で概観した先行研究と比較しつつ，これまでの研究を踏まえた上で， 自分の今回の研究がどこに位置づけられ，どういう知見を提供して， 研究領域にどのような貢献をしたのかを述べてください。＞

## 研究結果が与える示唆（←見出しは適宜変更してください）

＜今回の研究成果の利点と長所を明確に記述してください。 本研究でなされた発見されたことの価値を読む人が理解できるようにしてください。 特に，今回の研究によってどのような応用面の価値があるのか記載してください＞

## 研究の限界と今後の課題（←見出しは適宜変更してください）

＜今回の研究の限界点について記述して，そこから将来の研究においてどこを扱うべきなのか， 将来の研究の方向性について具体的に述べてください。＞

## 結論（←見出しは適宜変更してください）

＜考察が長くなってくるので，考察を要約して，コンパクトに結論を述べてください。 結論がデータから乖離したものにならないように注意してください。＞

## 要約

要約は卒論が完成したら作成しましょう

### 背景と目的

### 方法

### 結果

### 考察・結論

# 引用文献

# 謝辞

# 付録

＜実験のプロトコル，使った実験材料，質問紙など全てを添付してください＞